

## 第 I 章 大気汚染と燃料使用量等の概況

## 1 大気汚染の現状

大気汚染は、一般に工場・事業場の活動や自動車の走行により排出される汚染物質によって引き起こされる。

県下には、大気汚染の固定発生源として、ばい煙や粉塵が発生する恐れのある大気汚染防止法対象の工場・事業場が平成8年3月末現在で延べ4,017あり、同法の規制対象となっているばい煙発生施設数は10,225、特定粉じん発生施設数は105、一般粉じん発生施設数は2,010ある。

一方、移動発生源の一つである県内の自動車保有台数は、平成8年3月末現在約367万6千台で、平成7年同期と比べて約7万2千台増加している。

神奈川県下には、大気汚染の状況を常時把握すると共に、大気汚染の悪化に対処するため、平成8年3月末現在、一般環境大気測定局54カ所、自動車排出ガス測定局29カ所、移動測定局3カ所、立体気象観測局が3カ所配置され大気環境状況を常時監視している。

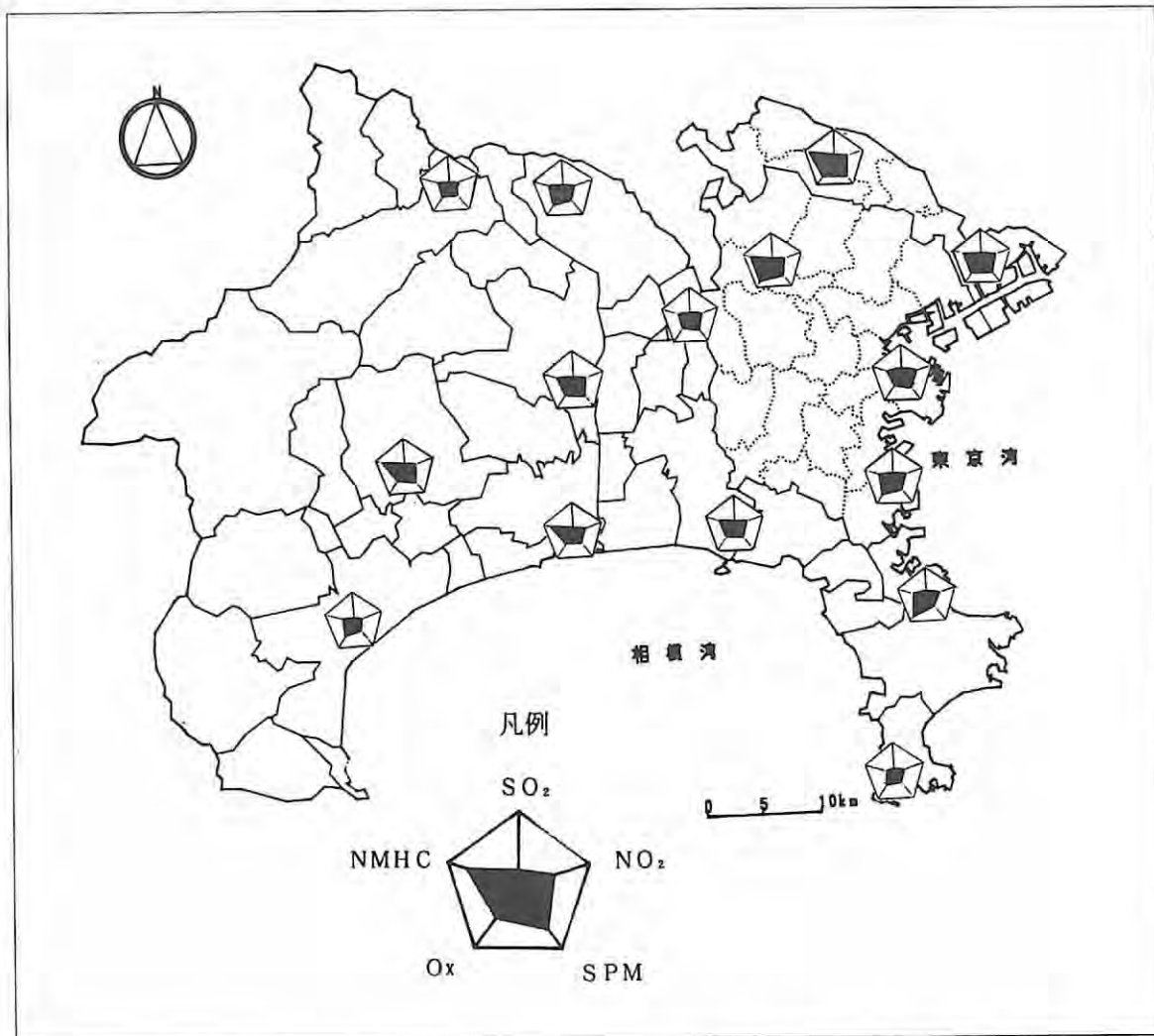
平成7年度の常時監視測定結果の概要は次の通りである。

まず、一般環境大気測定局における大気の汚染状況についてみると、

- ① 二酸化硫黄は、ここ数年間低濃度で、横ばいの状況で推移し、全測定局（54測定局）で環境基準（長期的評価）に適合している。
- ② 窒素酸化物のうち二酸化窒素は、年平均値では対前年比では変化はないが依然として高濃度で推移しており、環境基準の適合状況でみると、54測定局中10測定局で環境基準に適合していない。また、一酸化窒素は長期的にはほぼ横ばいの状況にある。
- ③ 一酸化炭素は、長期的にみても低濃度で推移しており、全測定局（14測定局）で環境基準に適合している。
- ④ 光化学オキシダントは、ここ数年横ばいの状況にあり、53測定局の全てで環境基準に適合していない。なお、光化学スモッグ注意報の発令日数は13日であり、被害の届出者数は46人である。
- ⑤ 浮遊粒子状物質は、ここ数年横ばいの状況にあり依然として高濃度で推移しており、54測定局中40局で環境基準（長期的評価）に適合していない。
- ⑥ 非メタン炭化水素は、過去10年間で最も低い濃度であった。

次に、道路近傍に設置している自動車排出ガス測定局における汚染状況についてみると、窒素酸化物のうち、二酸化窒素は高濃度で推移しており、29測定局中20測定局で環境基準に適合していない。また、浮遊粒子状物質についても、21測定局中19測定局で環境基準に適合していない。なお、一酸化炭素については長期的に低濃度で推移しており、全測定局（27測定局）で環境基準に適合している。

2 主要な大気汚染物質濃度の地域分布（環境基準値等との対比）



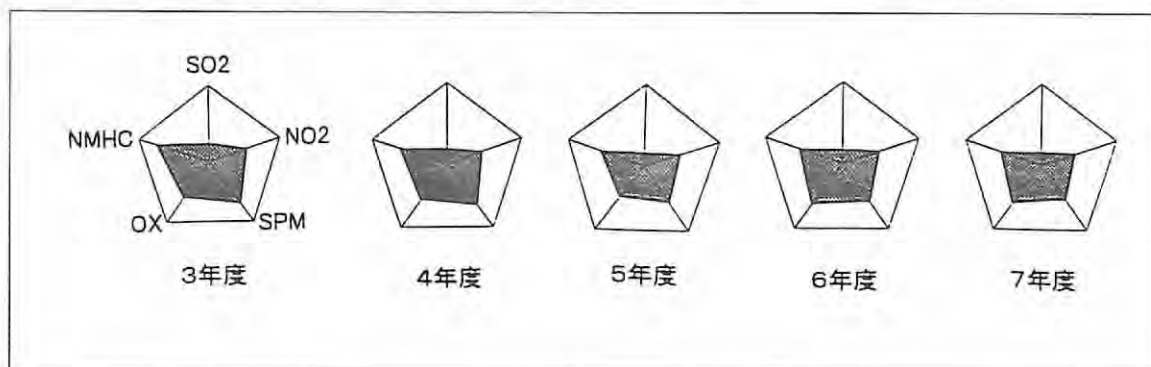
図は、二酸化硫黄、二酸化窒素、浮遊粒子状物質、オキシダント及び非メタン炭化水素の濃度を環境基準値等で除した数値を最大値2とした割合で示す。

- |                          |   |                                      |
|--------------------------|---|--------------------------------------|
| 二酸化硫黄 (SO <sub>2</sub> ) | : | 日平均値の2%除外値/0.04 (環境基準値)              |
| 二酸化窒素 (NO <sub>2</sub> ) | : | 日平均値の年間98%値/0.06 (環境基準値)             |
| 浮遊粒子状物質 (SPM)            | : | 日平均値の2%除外値/0.1 (環境基準値)               |
| オキシダント (OX)              | : | 1時間値の年間最高値/0.12 (注意報発令基準値)           |
| 非メタン炭化水素 (NMHC)          | : | 6時～9時の年間平均値/0.31 (オキシダント生成防止のための指針値) |

二酸化硫黄は、全地域で低い値となっているが、二酸化窒素は、横浜市、川崎市及び横須賀市で高く、浮遊粒子状物質は、横浜市、川崎市で高くなっている。

また、オキシダントは、横浜市、川崎市及び横須賀市で高く、非メタン炭化水素は、横浜市の内陸部、川崎市、平塚市及び秦野市で高くなっている。

### 3 主要な大気汚染物質濃度の推移（環境基準値等との対比）

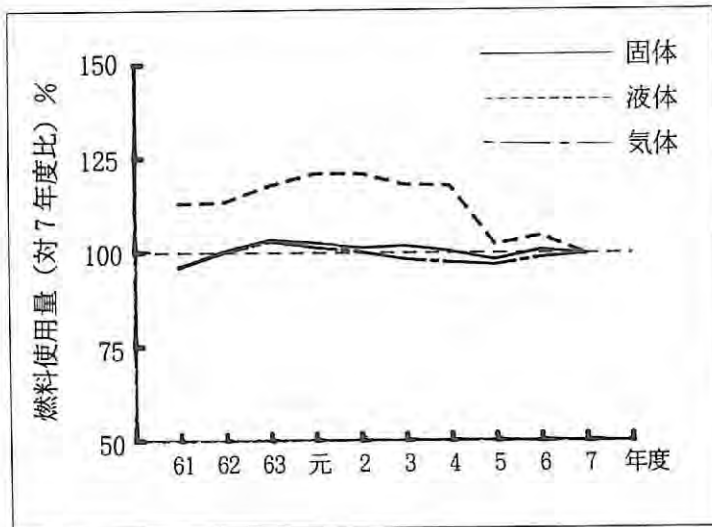


図は、二酸化硫黄、二酸化窒素、浮遊粒子状物質、オキシダント及び非メタン炭化水素の一般環境大気測定局の平均濃度を環境基準値等で除した数値を最大値1とした割合で示す。

なお、計算方法は、「2 主要な大気汚染物質濃度の地域分布」と同じである。

平成7年度は、全ての項目で前年度と比較して低い数値となったが、二酸化硫黄を除いては依然として高い値で推移している。

#### 4 燃料使用量の推移（工場・事業場）



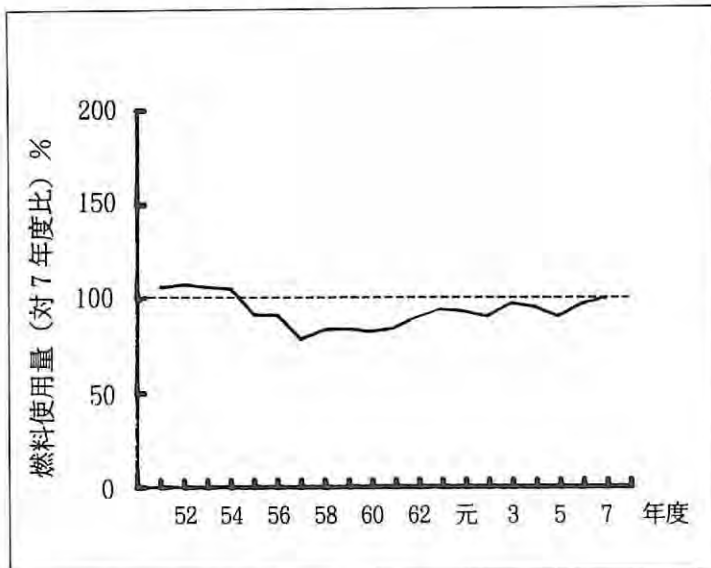
図は、大気保全課が実施した横浜、川崎、横須賀の3市内の工場・事業場に対する燃料使用量調査結果から、燃料種類ごとに求めた年間使用量を平成7年度に対する割合で示す。

燃料使用量の推移をみると、気体燃料は昭和63年以降若干の減少傾向にあったが、昨年度から増加に転じ今年度も増加した。また、液体燃料と固体燃料は前年度に比べて減少している。

なお、平成7年度の燃料使用量は次のとおりである。

液体燃料	3,866 × 10 <sup>3</sup> kl
固体燃料	1,647 × 10 <sup>3</sup> t
気体燃料	19,100 × 10 <sup>3</sup> Nm <sup>3</sup>

#### 5 燃料油販売実績の推移



（資料：石油連盟 石油資料月報）

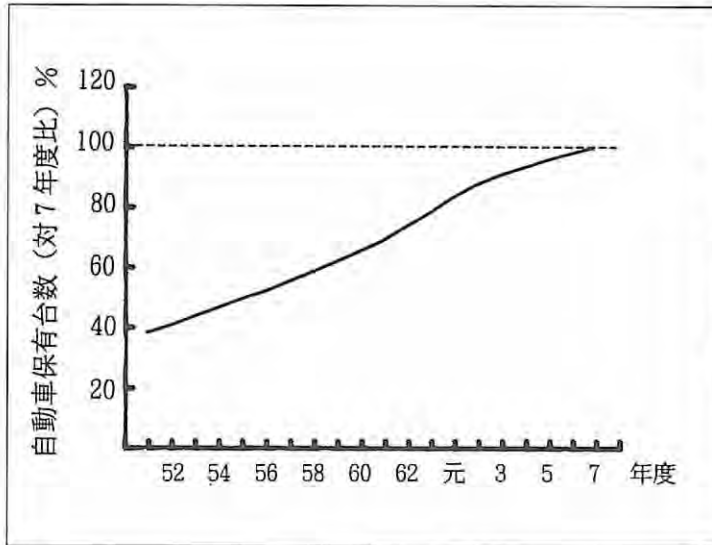
図は、燃料油販売実績を平成7年度に対する割合で示す。

なお、燃料油とは、ガソリン、ナフサ、ジェット燃料油、灯油、軽油及び重油である。

県内の燃料油販売実績をみると、昨年度から2年連続増加し、今年度は前年度比、約3.1%の増加となった。

なお、平成7年度の県内販売量は、14,743 × 10<sup>3</sup> kl であり、全国の約6.1%を占めている。

## 6 自動車保有台数の推移



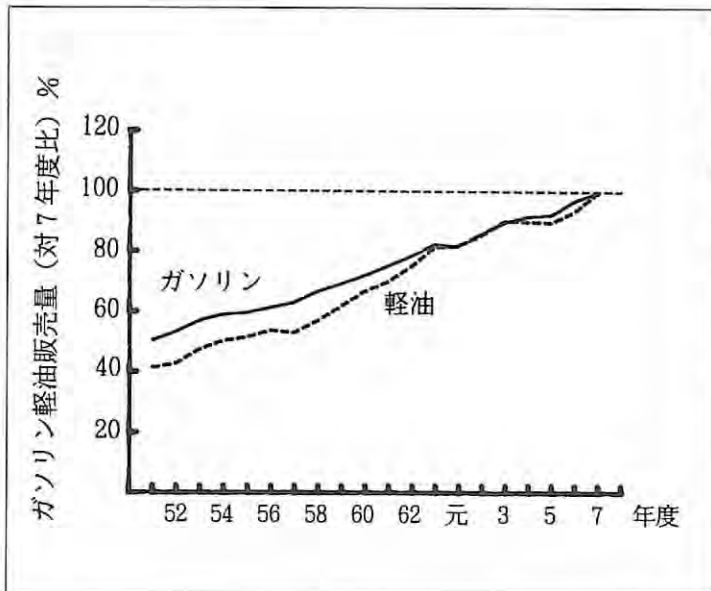
(資料：財自動車検査登録協会調べ)

図は、神奈川県内における自動車保有台数を平成7年度に対する割合で示す。

県内の自動車保有台数の推移を見ると、昭和49年度には126万台（対7年度比34%）であったが、ほぼ毎年10万台前後の増加が続き、平成7年度は、368万台となっている。

伸び率からみると平成7年度は前年度比2.2%増であったが、ここ数年は鈍化の傾向が見られる。

## 7 ガソリン及び軽油販売実績の推移



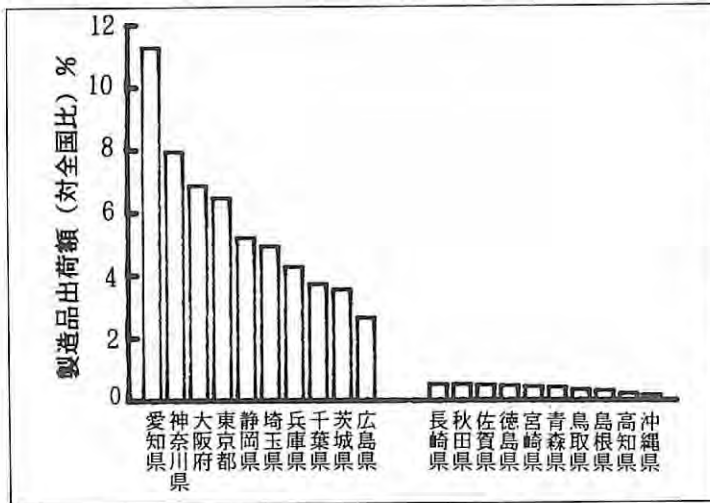
(資料：石油連盟 石油資料月報)

図は、神奈川県内におけるガソリン販売量及び軽油販売量を平成7年度に対する割合で示す。

県内のガソリン及び軽油の販売実績は、前年度まで2年連続増加し、今年度はガソリンについて前年度比2.7%、また、軽油については前年度比6.5%、それぞれ増加した。

なお、平成7年度の県内における販売量は、ガソリンが280万kl、軽油が206万klであり、それぞれ全国の5.4%、4.5%を占めている。

8 都道府県比較による工業製造品出荷額等



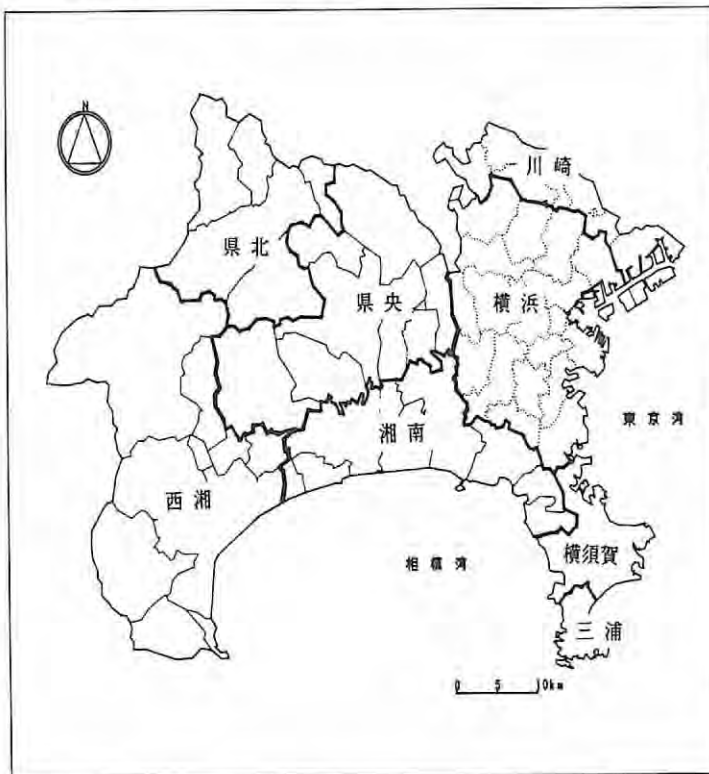
神奈川県における平成6年の工業製造品出荷額等は23兆8,007億円で、愛知県の33兆7,320億円に次いで全国第2位にある。

全国の総出荷額は、299兆274億円であり、本県の占める割合はその8.0%にあたる。

(資料：通商産業省工業統計表)

図は、平成6年の各都道府県における工業製造品出荷額等を全国に対する割合で示す。

9 大気汚染緊急時措置発令地域区分と対象工場数



オキシダントの緊急時措置発令(光化学スモッグ)は、県内を8地域に分けて実施している。

緊急時措置対象工場は、協力工場も含め全県で104工場あり、地域別の内訳は次のとおりとなっている。

横浜地域	31工場
川崎地域	34工場
横須賀地域	3工場
湘南地域	11工場
県央地域	16工場
西湘地域	8工場
県北地域	1工場

なお、緊急時措置対象工場とは、燃料使用量が特に多い工場を一定の基準により選択したもので、「主要ばい煙排出者」ともいう。

図は、神奈川県における大気汚染緊急時措置の発令地域区分を示す。

## 10 ばい煙発生施設の設置状況(地区別)

(平成8年3月31日現在)

地区	施設数(%)	工場 事業場 数(%)
合計	10,225 (100)	3,790 (100)
横浜地区	3,293 (32.2)	1,308 (34.5)
川崎地区	1,837 (18.0)	596 (15.7)
横須賀・三浦地区	657 (6.4)	252 (6.6)
県央地区	1,818 (17.8)	720 (19.0)
湘南地区	1,823 (17.8)	538 (14.2)
足柄上地区	127 (1.2)	63 (1.7)
西湘地区	594 (5.8)	270 (7.1)
津久井地区	76 (0.8)	42 (1.2)

表は、県下各地区に設置されているばい煙発生施設及び工場・事業場の数を表す。なお、( )内数値は全県に占める割合を示す。

## 11 ばい煙発生施設の設置状況(種類別)

(平成8年3月31日現在)

順位	機 種	施設数
	合計	10,225
1	ボイラー	6,827
2	ディーゼル機関	1,066
3	金属加熱炉	557
4	焼却炉	383
5	乾燥炉	356
6	ガスタービン	269
7	石油加熱炉	177
8	溶解炉	161
9	塩素反応施設	77
10	窯業炉	74
11	ガス機	65
12	鉛蓄電池用溶解炉	56
13	反応炉	40
14	電気発生炉	36
15	ガス発生炉	19
16	焼結炉	13
17	鉛溶解炉	11
18	硫酸燃焼炉	10
19	溶鉱炉	8
20	鉛顔料製造用溶解炉	7
21	コークス炉	6
22	触媒再生塔	4
23	銅・鉛・亜鉛の焙焼炉等	1
23	カドミウム乾燥施設	1
23	弗酸製造施設	1

表は、大気汚染防止法の規制対象となっている33種類の施設のうち、本県に設置されている25種類について、種類ごとの設置施設数を示す。

県下には、大気汚染防止法の規制対象施設であるばい煙発生施設が10,225ある。地区別にみると、横浜地区(3,293)が最も多く、次いで川崎地区(1,837)、湘南地区(1,823)、県央地区(1,818)の順となっている。

大気汚染防止法には33種類のばい煙発生施設が指定されているが、県下には25種類の施設が設置されている。そのうち66.8%がボイラー(6,827)であり、次いでディーゼル機関、金属加熱炉、焼却炉、乾燥炉の順となっている。



## 1.2 気象概況

4月 上旬は、初め移動性の高気圧におおわれて晴れる日が多く。後半は低気圧の通過や前線の影響で雨や曇りの日が多くなった。

中旬は、12日、15日、18日に低気圧の通過があり、これらの日を中心に雨や曇りの多い旬となった。19日には低気圧の通過に伴い南風が強まり、海老名で26.2℃、横浜で25.3℃を観測した。

下旬は、期間を通じて低気圧や気圧の谷が短い周期で通り、雨や曇りの日が続いた。23日の低気圧の通過に伴い横浜で最大瞬間風速33.0m/sを観測した。

5月 上旬は、前半には低気圧や前線が関東の南岸を通過し、雨や曇りの日が多く、5日に低気圧が通過した後高気圧の中心が北に偏り肌寒い日が続いた。旬の終わりには高気圧におおわれて晴天となった。

中旬は、12日と15日には低気圧の通過で大雨となり、その他の日も旬の半ば過ぎまで雨の日が続いた。その後は、高気圧におおわれて晴天となった。

下旬は、22日、26日、29日に低気圧が通過し、これらの日を中心に曇りや雨の日が多かった。

6月 上旬は、3日から4日にかけて、低気圧の通過により大雨となった。旬の半ばには一時晴れた日もあったが、後半には梅雨前線の活動が活発となり、気温も低く降水量も多めとなった。

中旬は、13日は低気圧の接近、20日には雷雨によりそれぞれ大雨となった。その他の日も低気圧の通過や梅雨前線が停滞し、曇りや雨の日が多くなった。

下旬は、期間を通じて日本の南岸に梅雨前線が停滞し、曇りや雨の日が多く、特に旬の前半は、オホーツク海高気圧の影響で低温の日が続いた。

7月 上旬は、梅雨前線が関東地方や関東南岸に停滞し、曇りや雨の日が続いた。旬の初めと半ばにはまとまった雨が降った。

中旬は、半ば過ぎまで梅雨前線が関東地方に停滞し、曇りや雨の日が多く、気温は高めに推移した。後半、梅雨前線は関東の南海上まで南下し、一時気温が低くなった。

下旬は、期間の初めは梅雨前線が停滞し、曇りや雨となり気温も平年並みであったが、その後は太平洋高気圧におおわれて、晴天となり暑い日が続いた。

8月 上旬は、太平洋高気圧におおわれて暑い日が続いた。2日、6日、10日には大気不安定となり雷が発生した。

中旬は、太平洋高気圧の勢力が強く、暑い晴天の日が続いた。

下旬は、期間の初めと終わりに前線や低気圧の通過で小雨があったが、期間を通じて太平洋高気圧の勢力が強く、晴天となり暑い日が続いた。

9月 上旬は、30℃を越える日もあったが、期間を通じて前線や気圧の谷の影響を受け、曇りがちの天気となった。

中旬は、初め晴れて残暑となったが、半ばには前線や台風の接近で曇りから雨となった。後半は、移動性の高気圧におおわれて、さわやかな秋晴れとなった。

下旬は、初め晴れたが、その後前線や低気圧の通過でぐずつき、後半には高気圧の中心が北に偏り曇りがちの日が続いた。

- 10月 上旬は、1日から2日にかけて低気圧が通過し大雨となった。その後晴れたが、秋雨前線の影響を受け、曇りがちの天気が続いた。
- 中旬は、初め本州の南岸に前線が停滞し、曇りや雨の日もあったが、その後移動性高気圧におおわれて、晴れの日が続いた。
- 下旬は、天気は周期的に変化し、気圧の谷や低気圧の通過があったが、大きなくずれはなく晴れの日が多かった。
- 11月 上旬は、前半は高気圧におおわれて、晴れの日が続いた。7日から8日にかけて前線の通過があり一時風雨となったが、その後は冬型の気圧配置となり晴れた。
- 中旬は、天気は周期的に変化した。14日夜に気圧の谷が通過し、20日には低気圧の通過で雨となったが、その他の日は晴れた。
- 下旬は、前半は南岸の低気圧の影響や気圧の谷の通過で曇りがちとなった。後半は冬型の気圧配置となり晴れた。
- 12月 上旬は、期間を通じて冬型の気圧配置が続き、乾燥した晴れの日が続いた。10日には横浜で初氷を観測した。
- 中旬は、期間の半ば過ぎまで冬型の気圧配置が続き晴れの日が続いた。期間の末には気圧の谷に入り曇りがちの日もあったが、期間を通じて降水量が少なく乾燥した日が続いた。
- 下旬は、冬型の気圧配置が強まり、前線の通過もあったが降水量は少なく晴れの日が続いた。24日には前線が通過し、その後、寒気が強まり厳しい冷え込みとなった。
- 1月 上旬は、8日に低気圧が通過し、時々雨となった他は、全般に冬型の気圧配置となり晴れの日が多かった。
- 中旬は、前半は冬型の気圧配置が続き晴れた。15日には低気圧の通過に伴い南よりの風が吹き込み、4月下旬並みの気温となった。その後、気圧の谷や南岸の低気圧の発生により曇りや雨の日が続いた。19日には横浜で初雪を観測した。
- 下旬は、22日に気圧の谷が通過し初めは曇りがちとなったが、半ば以降は冬型の気圧配置となり晴れの日が続いた。
- 2月 上旬は、期間の初めは冬型の気圧配置が強まり寒くなった。5日と9日に低気圧の通過があったが影響は少なく、期間を通じて乾燥した晴天が続いた。
- 中旬は、期間の前半は高気圧におおわれ、晴れて気温も高くなった。後半は寒気が流入して気温も低くなった。17日から18日にかけて関東の南岸を低気圧が通過して大雪となった。
- 下旬は、期間の前半は冬型の気圧配置となり晴れの日が続いた。25日には南岸を低気圧が通過し雨となり、その後は周期的な変化となった。
- 3月 上旬は、1日に低気圧が通過し、まとまった雨となった、その後は冬型の気圧配置となり晴れの日が続いた。8日に低気圧が通過して一時雨となった。
- 中旬は、前半は高気圧におおわれて晴れた。15日に低気圧が通過しまとまった雨があり、その後は曇りがちの日が続いた。
- 下旬は、低気圧や気圧の谷が周期的に通過し、曇りがちの日が続いた。30日は発達中の低気圧が日本海を進み、南よりの風が強まりまとまった雨をもたらした。

1 3 環境基準適合状況

(1) 二酸化硫黄 (SO<sub>2</sub>)

No	測定局名	年度	S 61	S 62	S 63	H元	H 2	H 3	H 4	H 5	H 6	H 7
1	川崎市公害監視C		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
2	大師健康ランチ		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
3	田島健康ランチ		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△	△
4	幸保健所		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
5	中原保健所		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
6	旧高津区役所		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
7	宮前区鷺沼配水所		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
8	登戸小学校		—	—	—	—	—	—	—	◎	◎	◎
9	麻生区弘法松公園		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
10	鶴見区潮田交流プラザ		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
11	鶴見区生麦小学校		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
12	港北区総合庁舎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
13	神奈川区総合庁舎		◎	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
14	西区平沼小学校		◎	◎	◎	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎
15	神奈川県庁		◎	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
16	中区加曽台		◎	△	△	△	△	△	△	△	◎	◎
17	中区本牧		△	△	△	△	◎	◎	△	△	◎	◎
18	南区横浜商業高校		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
19	港南区野庭中学校		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
20	磯子区総合庁舎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
21	金沢区長浜		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
22	戸塚区汲沢小学校		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
23	保土ヶ谷区桜丘高校		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
24	旭区鶴ヶ峯小学校		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
25	瀬谷区南瀬谷小学校		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
26	緑区三保小学校		—	—	—	—	—	—	—	—	—	◎
27	栄区犬山小学校		—	—	—	—	—	—	◎	◎	◎	◎
28	青葉区総合庁舎		—	—	—	—	—	—	—	—	—	◎
29	都筑区総合庁舎		—	—	—	—	—	—	—	—	—	◎
30	横須賀市役所		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
31	横須賀市追浜行政C		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
32	横須賀市久里浜行政C		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
33	横須賀市西部行政C		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
34	横須賀市衣笠行政C		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
35	三浦市三崎中学校		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
36	逗子市役所		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
37	鎌倉市役所		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
38	藤沢市役所		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
39	藤沢市湘南台文化C		—	—	—	—	◎	◎	◎	◎	◎	◎
40	茅ヶ崎市役所		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
41	平塚市役所		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
42	小田原市役所		◎	◎	◎	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎
43	南足柄市役所		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
44	秦野市役所		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
45	伊勢原市役所		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
46	厚木市役所		◎	◎	◎	◎	△	◎	◎	◎	◎	◎
47	大和市役所		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
48	海老名市役所		—	—	—	—	◎	◎	◎	◎	◎	◎
49	座間市役所		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
50	相模原市役所		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
51	相模原市相模台		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
52	相模原市橋本		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
53	愛川町角田		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
54	津久井町中野		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

注) 表中の◎印は、長期的評価及び短期的評価とも環境基準に適合していることを示し、△印は、長期的評価は適合しているが、短期的評価が不適合を示す。

## (2) オキシダント (Ox)

No	測定局名	年度	S 61	S 62	S 63	H元	H 2	H 3	H 4	H 5	H 6	H 7
1	川崎市公害監視C		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
2	大師健康ランチ		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
3	田島健康ランチ		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
4	幸保健所		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
5	中原保健所		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
6	旧高津区役所		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
7	宮前区鷺沼配水所		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
8	登戸小学校		—	—	—	—	—	—	—	×	×	×
9	麻生区弘法松公園		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
10	鶴見区潮田交流プラザ		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
11	鶴見区生麦小学校		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
12	港北区総合庁舎		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
13	神奈川区総合庁舎		×	×	×	○	×	×	×	×	×	×
14	西区平沼小学校		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
15	神奈川県庁		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
16	中区本牧		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
17	南区横浜商業高校		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
18	港南区野庭中学校		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
19	磯子区総合庁舎		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
20	金沢区長浜		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
21	戸塚区汲沢小学校		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
22	保土ヶ谷区桜丘高校		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
23	旭区鶴ヶ峯小学校		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
24	瀬谷区南瀬谷小学校		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
25	緑区三保小学校		—	—	—	—	—	—	—	—	—	×
26	栄区犬山小学校		—	—	—	—	—	—	×	×	×	×
27	青葉区総合庁舎		—	—	—	—	—	—	—	—	—	×
28	都筑区総合庁舎		—	—	—	—	—	—	—	—	—	×
29	横須賀市役所		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
30	横須賀市追浜行政C		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
31	横須賀市久里浜行政C		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
32	横須賀市西部行政C		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
33	横須賀市衣笠行政C		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
34	三浦市三崎中学校		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
35	逗子市役所		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
36	鎌倉市役所		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
37	藤沢市役所		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
38	藤沢市湘南台文化C		—	—	—	×	×	×	×	×	×	×
39	茅ヶ崎市役所		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
40	平塚市役所		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
41	小田原市役所		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
42	南足柄市役所		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
43	秦野市役所		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
44	伊勢原市役所		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
45	厚木市役所		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
46	大和市役所		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
47	海老名市役所		—	—	—	×	×	×	×	×	×	×
48	座間市役所		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
49	相模原市役所		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
50	相模原市相模台		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
51	相模原市橋本		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
52	愛川町角田		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
53	津久井町中野		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

注) 表中の○印は、環境基準に適合していることを示し、×印は、環境基準に不適合を示す。

(3) 二酸化窒素 (NO<sub>2</sub>)

No	測定局名	年度	S 61	S 62	S 63	H元	H 2	H 3	H 4	H 5	H 6	H 7
1	川崎市公害監視C		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
2	大師健康ランチ		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
3	田島健康ランチ		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
4	川崎市庁舎前	※	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
5	川崎区新川通り	※	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
6	川崎区池上新田公園	※	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
7	幸保健所		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
8	幸区遠藤町交差点	※	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
9	中原保健所		○	×	○	×	×	×	×	×	×	×
10	中原平和公園	※	—	—	—	—	—	—	—	×	×	×
11	旧高津区役所		○	×	○	×	×	×	○	×	○	○
12	高津区二子	※	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
13	宮前区鷺沼配水所		○	×	○	×	×	○	○	○	○	○
14	宮前区馬絹交差点	※	×	×	×	×	×	×	—	×	○	○
15	登戸小学校		—	—	—	—	—	—	—	○	○	○
16	多摩区本村橋	※	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○
17	麻生区弘法松公園		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
18	麻生区柿生	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
19	鶴見区潮田交流プラザ		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
20	鶴見区生麦小学校		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
21	鶴見区下末吉小学校	※	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
22	港北区総合庁舎		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
23	神奈川区総合庁舎		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
24	西区平沼小学校		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
25	西区浅間下交差点	※	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
26	神奈川県庁		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
27	中区加曾台		○	×	○	×	×	×	×	×	○	○
28	中区本牧		×	×	×	×	×	×	○	×	○	○
29	南区横浜商業高校		○	×	○	×	×	×	×	×	×	○
30	港南区野庭中学校		×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
31	港南中学校	※	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×
32	磯子区総合庁舎		○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
33	磯子区滝頭	※	—	—	—	—	—	—	×	×	×	×
34	金沢区長浜		○	○	○	×	○	×	○	○	○	○
35	戸塚区汲沢小学校		○	×	×	○	×	×	○	○	○	○
36	戸塚区矢沢交差点	※	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
37	保土ヶ谷区桜丘高校		×	×	×	×	×	×	○	×	×	×
38	旭区鶴ヶ峯小学校		×	×	○	×	×	×	○	○	○	×
39	旭区都岡小学校	※	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
40	瀬谷区南瀬谷小学校		×	○	×	×	×	○	○	×	○	○
41	緑区三保小学校		—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
42	青葉台	※	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×
43	環境都筑工場前	※	—	—	×	×	×	○	×	×	×	○
44	栄区犬山小学校		—	—	—	—	—	—	○	○	○	○
45	青葉区総合庁舎		—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
46	都筑区総合庁舎		—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
47	横須賀市役所		○	○	○	○	×	×	○	×	×	○
48	横須賀市追浜行政C		○	×	○	○	×	×	○	○	×	○
49	横須賀市久里浜行政C		○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
50	横須賀市西部行政C		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○

No	測定局名	年度	S 61	S 62	S 63	H元	H 2	H 3	H 4	H 5	H 6	H 7
51	横須賀市衣笠行政C		-	○	○	×	○	×	○	○	○	○
52	横須賀市小川町	※	-	-	-	-	-	-	-	-	○	×
53	三浦市三崎中学校		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
54	逗子市役所		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
55	新逗子駅前	※	-	-	-	-	-	-	-	○	×	○
56	鎌倉市役所		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
57	鎌倉市滑川	※	-	-	-	-	○	×	○	×	×	○
58	藤沢市役所		○	○	○	○	×	×	○	×	×	○
59	藤沢市湘南台文化C		-	-	-	-	×	×	○	×	×	○
60	藤沢橋	※	○	×	×	×	×	×	○	○	×	×
61	茅ヶ崎市役所		○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
62	茅ヶ崎駅前交差点	※	×	○	○	×	×	×	○	○	×	○
63	平塚市役所		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
64	平塚市松原歩道橋	※	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○
65	小田原市役所		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
66	小田原市民会館	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
67	南足柄市役所		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
68	秦野市役所		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
69	秦野市本町	※	○	×	○	○	×	×	×	×	○	×
70	伊勢原市役所		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
71	厚木市役所		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
72	厚木市金田神社	※	-	-	-	-	-	-	-	×	×	○
73	大和市役所		○	○	○	○	×	×	○	○	×	○
74	大和市深見台交差点	※	-	-	×	×	×	×	×	×	×	×
75	海老名市役所		-	-	-	-	○	○	○	○	○	○
76	座間市役所		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
77	相模原市役所		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
78	相模原市相模台		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
79	相模原市橋本		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
80	相模原市上溝	※	-	-	○	○	○	×	×	○	×	×
81	相模原市淵野辺十字路	※	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
82	愛川町角田		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
83	津久井町中野		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

注) 表中の○印は、環境基準に適合していることを示し、×印は、環境基準に不適合を示す。また、※印は、自動車排出ガス測定局を示す。



No	測定局名	年度	S 61	S 62	S 63	H元	H 2	H 3	H 4	H 5	H 6	H 7
51	藤沢市湘南台文化C		—	—	—	—	×	×	×	×	×	×
52	藤沢橋	※	—	—	—	×	×	×	×	×	×	×
53	茅ヶ崎市役所		—	—	×	×	×	×	×	×	×	×
54	茅ヶ崎駅前交差点	※	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×
55	平塚市役所		×	×	×	×	×	×	△	△	×	△
56	平塚市松原歩道橋	※	—	—	×	×	×	×	×	×	×	×
57	小田原市役所		△	×	×	△	×	×	×	×	×	△
58	小田原市民会館	※	—	×	×	△	×	×	×	△	△	×
59	南足柄市役所		—	—	×	△	△	×	×	△	×	×
60	秦野市役所		—	×	×	×	×	×	×	×	×	×
61	秦野市本町	※	—	—	×	×	×	×	×	×	×	×
62	伊勢原市役所		—	—	×	×	×	×	×	×	×	×
63	厚木市役所		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
64	厚木市金田神社	※	—	—	—	—	—	—	—	×	×	×
65	大和市役所		—	—	×	×	×	×	×	×	×	×
66	大和市深見台交差点	※	—	—	—	×	×	×	×	×	×	×
67	海老名市役所		—	—	—	—	×	×	×	×	×	×
68	座間市役所		—	×	×	×	×	×	×	×	×	△
69	相模原市役所		—	—	×	×	×	×	×	×	△	△
70	相模原市相模台		—	—	—	×	×	×	×	×	×	×
71	相模原市橋本		—	—	—	—	×	×	×	×	×	×
72	相模原市上溝	※	—	—	×	×	×	×	×	×	×	×
73	相模原市淵野辺十字路口	※	—	—	—	—	—	×	×	×	×	×
74	愛川町角田		—	—	×	△	×	×	×	×	△	×
75	津久井町中野		—	—	×	△	×	×	×	△	△	△

注) 表中の◎印は、長期的評価及び短期的評価ともに環境基準に適合していることを示し、△印は、長期的評価は適合しているが、短期的評価が不適合を示す。なお、×印は長期的評価及び短期的評価ともに不適合を示す。また※印は、自動車排出ガス測定局を示す。



(5) 一酸化炭素 (CO)

No	測定局名	年度	S 61	S 62	S 63	H元	H 2	H 3	H 4	H 5	H 6	H 7
1	川崎市公害監視C		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
2	田島健康ランチ		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
3	川崎市庁舎前	※	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
4	川崎区新川通り	※	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
5	川崎区池上新田公園	※	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
6	幸区遠藤町交差点	※	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
7	中原平和公園	※	-	-	-	-	-	-	-	◎	◎	◎
8	旧高津区役所		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
9	高津区二子	※	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
10	宮前区馬絹交差点	※	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
11	多摩区本村橋	※	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	◎
12	麻生区柿生	※	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
13	鶴見区下末吉小学校	※	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
14	西区浅間下交差点	※	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
15	神奈川県庁		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
16	港南中学校	※	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
17	戸塚区矢沢交差点	※	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
18	旭区都岡小学校	※	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
19	青葉台	※	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
20	横須賀市役所		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
21	横須賀市小川町	※	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	◎
22	三浦市三崎中学校		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
23	新逗子駅前	※	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	◎
24	鎌倉市滑川	※	-	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎
25	藤沢市役所		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
26	藤沢市湘南台文化C		-	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎
27	藤沢橋	※	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
28	茅ヶ崎駅前交差点	※	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
29	平塚市役所		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
30	平塚市松原歩道橋	※	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
31	小田原市役所		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
32	小田原市民会館	※	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
33	秦野市役所		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
34	秦野市本町	※	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
35	厚木市役所		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
36	厚木市金田神社	※	-	-	-	-	-	-	-	◎	◎	◎
37	大和市深見台交差点	※	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
38	相模原市役所		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
39	相模原市上溝	※	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
40	相模原市淵野辺十字路	※	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
41	津久井町中野		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

注) 表中の◎印は、長期的評価及び短期的評価ともに環境基準に適合していることを示し、※印は、自動車排出ガス測定局を示す。